

平成29年度「市長のまちづくりふれあいトーク」  
でいただいたご意見等の対応状況について

【H29.7.23 八代地区】

No.	地区	項目	質問の内容	対応状況	30年度担当部署
1	八代	補助金	<p>1 地域活力施設整備支援事業は、上水道の整備も対象となるのか。また、いのしし用の檻も対象となるのか。</p> <p>2 地域活力施設整備支援事業について、申請書の記入例がほしい。</p>	<p>1 水道事業施設の整備が困難な水道未普及地域等において、安定した生活用水の確保を図るための施設整備に要する経費を対象としております。いのしし用の檻については、他の制度（農林畜産課の制度）で対応できない場合、この制度で対応できます。</p> <p>2 申請書の記入例がご入り用の場合等不明な点があれば、お気軽に地域振興課にご相談ください。</p>	地域振興課 地域協働担当 74-8013
2	八代	道路	<p>県道の話在市にしてもよいか。</p>	<p>県道の話在市に話をさせていただいてもかまいません。地区からの要望を受けて、市からも県に要望や調整等を行います。</p> <p>また、地区から県に要望する前に市に話していただいた方がよいと思います。</p>	道路課 企画管理担当 74-8071
3	八代	急傾斜地	<p>森杉 満之さんの家の裏が大雨でひどい状態になっているので、見てあげてほしい。</p>	<p>現地を確認しました。県にも相談しましたが、公共事業では、採択条件にあわないため、対応は難しいと考えております。</p>	ふるさと整備課 治水治山担当 30-7071
4	八代	防災	<p>地すべりの関係で、災害が起きた際の避難場所が、八代自治会館ではなく海峰小学校になっているが、高齢者は避難が難しいのではないか。</p>	<p>八代地区では土砂災害警戒区域に指定されている場所が多く、現在のところ避難場所は海峰小学校になっております。地区からの要望があれば、JA氷見市八代支所の屋内を避難場所として使えるよう協議させていただきたいと考えておりますのでご検討をお願いいたします。</p>	地域防災課 74-8021
5	八代	鳥獣被害対策	<p>平成28年12月にいのししの檻を予約したが、市から一向に連絡がない。どうなっているのか。長芋を作っている方が大きな被害を受けている。</p>	<p>イノシシ檻の設置要望が多くあるため、貴地区からの要望に対し速やかに対応できませんでした。また、そのご連絡ができていなかったことをお詫び申し上げます。檻は、29年10月に設置しましたので、檻の管理とともに集落環境管理や農地への侵入防止対策の設置などの、地域ぐるみでの取り組みをお願いします。</p>	農林畜産課 いのしし等対策担当 30-7088

No.	地区	項目	質問の内容	対応状況	30年度担当部署
6	八代	防災	JA八代支所は、本当に安全な避難場所なのか。どれだけの耐震性があるのか、どれだけの人が入れるのかが分からないと、避難場所として使えないのではないのか。	JA八代支所は、昭和57年に建てられた鉄筋2階建ての建物であります。 今後、自主防災会の方々とも協議しながら耐震性、収容人数や避難所としての運用形態などもJA氷見市八代支所とも調整、確認していきたいと考えております。	地域防災課 74-8021
7	八代	人口減少	氷見市の人口が8%減少したという記事を見た。人口減少問題は喫緊の問題である。解決する特效薬のようなものはないと思う。氷見市の人口が減っていくのは間違いないと思う。IJUターンだけでなく、人口を増やしていく策を考えていかなければならないのではないのか。	本市の喫緊の課題である人口の減少の抑制を目指し、政策の柱となる氷見元気プロジェクトとして、①いのちと暮らしを守る「住みたい街」、②働く場所を創出する「働きたい街」、③氷見で子どもを育てる「育てたい街」の3つの基本理念を掲げて取り組んでいます。 また、今年度から始まる「第8次氷見市総合計画後期基本計画」をもとに効果的、効率的に成果が得られるよう人口減少対策に取り組んで参ります。	企画秘書課 政策推進担当 74-8011
8	八代	比美乃江公園	比美乃江公園に海の水を引き込んだ水場のようなものがあるが、作るのにいくらかかったのか。いつ造られたものか。 また、造った施設(番屋街のプール)が活用されていないのであれば無駄ではないのか。	比美乃江公園水辺広場は、平成21～22年度の事業期間で約3,600万円を費やして整備を行いました。現在、施設は子供たちの遊び場の他、クルマエビの稚魚放流を行う馴致訓練場としても利活用を行っております。 今後も、憩いの場や学習の場として、最大の効果を発揮できるよう考えて参ります。	水産振興課 漁港事業推進担当 30-7055
9	八代	市長室トーク	市長室トークが土日に開催されるようになってよかった。	「市長室トーク」は、平日に働いている方でも参加できるように曜日に関係なく、原則13日(ひみの日)に開催しております。	地域振興課 地域協働担当 74-8013

No.	地区	項目	質問の内容	対応状況	30年度担当部署
10	八代	地域交通	<p>1 NPOバスが老朽化して、経費がかかっている。補助金の増額をお願いしたい。</p> <p>2 これまで、県外から43回もNPOバスの視察にきている。議員の方が来られることもある。視察に来る人達に対して、市の職員に手伝ってもらうことはできないのか？</p> <p>3 市に視察のNPOバスの視察の要望などは来ていないのか？</p>	<p>1 市としても、昨年度、NPOバスの運営やバスの購入に要する経費への補助金など、その内容の見直しを行っており、今後とも支援に努めてまいりますので、地域の皆様方も公共交通の維持のために、ご協力いただきますようお願いいたします。</p> <p>2 視察資料については、これまでも市から提供しておりますが、今後、市を通しての視察の申し込みがあった場合は、市の職員も同席させていただきます。</p> <p>3 毎年数回、公共交通の視察は受け入れております。</p>	地域振興課 公共交通担当 30-2949
11	八代	子育て支援	ファミリーパークに孫を連れて行った。65歳以上の人は無料と書かれていたが、氷見市民は対象ではなかった。他の市では、施設の利活用ということで、入館料などを無料にしていると思うが、氷見市ではそのような政策はないのか。	平成29年8月より、富山市、高岡市、射水市、砺波市、南砺市、小矢部市と連携して、ファミリーパークをはじめとする対象施設に祖父母と孫が一緒に入館すると入館料が無料になることとなりました。氷見市では潮風ギャラリーと博物館が対象施設となっております。	子育て支援課 子育て応援担当 74-8117
12	八代	耕作放棄地	八代地区ではNPOバスのことばかり取り上げているが、耕作放棄地のことを考えなければならないのではないか。	耕作放棄地を防止することは、地域環境を保全するためにも重要なことから、中山間地域等直接支払制度や多面的機能直接支払制度により地域の取り組みを支援してまいります。	農林畜産課 農業振興担当 74-8086
13	八代	移住定住	移住してもらう方法を考えていかなければならない。市街地に居住して、中山間地に仕事をしに行くというような政策はどうか。	地域振興課では、移住窓口としてIJU応援センターを開設しております。暮らし方のスタイルを含め農業施策担当課と情報を共有し、移住定住施策に取り組んでまいります。	地域振興課 定住促進担当 74-8190
14	八代	ふれあいトーク	陳情ばかり多く感じるので、市政に対する率直な意見を引き出してみると良いのでは？	このふれあいトークは、要望だけではなく、それぞれの地域の方とのまちづくりに関する意見交換を行うことも目的としています。そのため、伺った意見等については、市政に反映するよう検討して参ります。	地域振興課 地域協働担当 74-8013

No.	地区	項目	質問の内容	対応状況	30年度担当部署
15	八代	過疎対策	超高齢者集落(80歳前後の1人暮らしが多い)のため、あらゆるものの維持が不安である。	市では、一人暮らしの高齢者などが住み慣れた地域で安心して暮らしていくため、地域住民主体による生活課題を解決する生活支援サービスに取り組む「安心生活創造事業」の実施を各地区社協単位で推進しています。この事業等を活用し、地域の課題解決を図っていただければと思います。	福祉介護課 長寿生活支援担当 74-8111
16	八代	定住対策	若者が定着できる市を望む。出会いが少ない。	縁結び推進事業では出会いの場を創出するため、婚活イベントを開催しています。(H29は5回開催) 広報ひみ、市ホームページ、チラシ等で参加者の募集を行っていますが、市内の方の参加が少ない現状となっています。さらに、多くの皆さんに参加していただけるイベントを企画していきます。	地域振興課 定住促進担当 74-8190
17	八代	地域交通	地域活動に、日頃一生懸命に励んでいるところです。高齢者が安心して暮らして頂けるよう、地域バスに命をかけて守っていますが、もう限界です。	市としても、昨年度、NPOバスの運営やバスの購入に要する経費への補助金など、その内容の見直しを行っており、今後とも支援に努めてまいりますので、地域の皆様方も公共交通の維持のために、ご協力いただきますようお願いいたします。	地域振興課 公共交通担当 30-2949
18	八代	広報	氷見市を他の市町村にPRしてほしい。	氷見の魅力を映像に撮り、ホームページや、さまざまな機会をとらえて市内外に広く発信することで、イメージアップを図ることとしております。	広報情報課 広報担当 74-8012
19	八代	過疎対策	市は限界集落の八代をどう思うか。20年、30年後を考えたことをすべきだ。少なくなる人口を止めようが無いので。	今年度から始まる第8次氷見市総合計画後期基本計画の中において、旧小学校区の21地区すべてで地域の人々の暮らしを守っていくことができるように、地域づくり協議会の設立を支援し、その活動に必要な拠点づくりや人材育成、また公共交通施策などを盛り込み、「人口が減少しても幸せに暮らせるまちづくり」に取り組んでいくこととしております。 併せて、人口の減り方を少しでも抑制するように、「氷見市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の着実な実施を進め、成果につながるよう取り組んで参ります。	地域振興課 地域協働担当 74-8013

No.	地区	項目	質問の内容	対応状況	30年度担当部署
20	八代	公民館	自治会館の改修工事は、いつごろ着手するのか。今後の見通しを教えてください。	平成29年度に工事をし、10月に完成いたしましたので、地域のコミュニティ施設として安心して利用してください。	教育総務課 総務企画担当 74-8211
21	八代	過疎対策	市ではどのようなことをしているのか。八代地区の住民としてすべきことは何か。他の地区の取り組みは何があるのか。	旧小学校区の21地区すべてで地域の人々の暮らしを守っていくことができるように、地域づくり協議会の設立を支援しております。ご相談は地域振興課でお受けしております。	地域振興課 地域協働担当 74-8013
22	八代	鳥獣被害対策	(鳥獣外対策) いのしし対策が電気策、檻となっているが削減効果が本当にあるのか。エサとなるものをなくせというが、カキや栗の木があるのが田舎である。檻について要望したが、順番待ちといわれた。いつ設置予定なのか。もっと地元で親身になってほしい。 また、虻が島のアオサギ対策をしていると聞くが、その鳥が山間部の田に入って、苗を倒してカエルやオタマジャクシを捕食して困っている。アオサギの捕獲駆除はできないのか。	いのししの捕獲檻は、昨年10月に村木地区と磯辺地区に設置しました。檻の管理とともに集落環境管理や農地への侵入防止柵の設置など、地域ぐるみでの取り組みもお願いいたします。 アオサギ等の有害鳥獣捕獲は、地区から被害発生による駆除要請を踏まえ、実施しております。	農林畜産課 いのしし等対策担当 30-7088
23	八代	地域交通	(NPOバス) 500万円上限の定額補助金では、今後のバスの買い替えなどできないため、再三、運行補助を手厚くしてほしいと要望しているが、市の方針が見えない。魚々座運営などに税金投入するくらいなら、NPOバスにもっと補助してほしいのが本音である。事務などを地元がする方式ではなく、将来は市営にする考え方は？。内閣官房長官賞も受賞し、今月も福井から視察があるが、市の親身な対応を期待したい。	市としても、昨年度、NPOバスの運営やバスの購入に要する経費への補助金など、その内容の見直しを行っており、今後とも支援に努めてまいりますので、地域の皆様方も公共交通の維持のために、ご協力いただきますようお願いいたします。	地域振興課 公共交通担当 30-2949

No.	地区	項目	質問の内容	対応状況	30年度担当部署
24	八代	ゴミ回収	(独居老人のゴミ出しについて) ペットボトルの回収ステーションがJA氷見市八代支所にしかなく、年寄りが運んで来られない状況。先般、環境課の職員にも来ていただいたが、ゴミステーションの増設は回収業者の費用面が増えてしまうことから無理といわれた。市では10年後のビジョンというが、5年後のすぐ先には、生活ができなくなる恐れがある高齢地域について、どう考えているのか。	中田浦公民館にペットボトルの回収ステーションを増設いたしました。	環境防犯課 リサイクル推進担当 74-8082
25	八代	通信	(携帯電話不感について) 胡桃地区は、電波塔設置がされて携帯電話が入るようになったが、国見地区はあいかわらず電波がこない。このことについて改善できないのか。	国見地区については、ソフトバンクは通信できましたが、他の2社は通信できない状態にありました。1社でも通信できる地区では、国の事業採択を受けることができず、鉄塔整備ができないものであります。そのため、ご利用されている通信事業者にご相談されることをお勧めします。	広報情報課 情報化推進担当 74-8012
26	八代	河川改修	阿尾川の右岸の斜面の崩落箇所について	県では、河川に対しては、今のところ緊急性がないと判断しています。今後ともパトロールを行い、しばらく経過を観察しています。	ふるさと整備課 治水治山担当 30-7071
27	八代	路肩補修	(胡桃～国見) 市道の崩落箇所(路肩の崩落、道路の法面の崩落)について	路肩の崩落箇所については、災害復旧工事により復旧を行うことになっております。法面の崩落土についても一緒に撤去を行います。	道路課 道路維持担当 30-7070
28	八代	法面補修	(胡桃) 法面の石垣露出について	県に調査してもらったところ、地滑りの兆候も無いとの回答をいただいています。補修方法については、今後検討してまいります。	道路課 道路維持担当 30-7070
29	八代	治山	(小滝) 割田水路の土手崩れ箇所について	高岡農林振興センター森林整備課治山林道班で、平成29年8月に修繕が完了しました。	ふるさと整備課 治水治山担当 30-7071
30	八代	急傾斜地	(村木) 防火水槽付近の小規模地滑りについて	現地を確認しました。今のところ緊急性がないと判断しています。今後ともパトロールを行い、しばらく経過を観察していきます。	ふるさと整備課 治水治山担当 30-7071